

男女共同参画センター横浜南 ESCO 事業 最優秀提案事業者を選定！（中小規模 ESCO 事業）

～省エネルギー率 63.2% を実現～

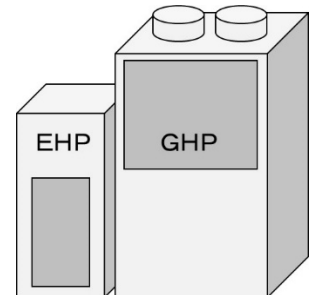
施設の長寿命化・環境負荷の低減・財政負荷の低減を目的とした「男女共同参画センター横浜南 ESCO 事業」について、事業者から提案をいただき、「横浜市 ESCO 事業提案審査委員会」の専門的な視点によって厳正に審査した結果、最優秀提案事業者を選定しました。

事業者

○今回の公募では3グループから応募があり、最優秀提案事業者として
「シナネン株式会社、エナジーデザイン株式会社、株式会社 KS エンジニアリング」の
3社からなるグループを選定しました。

提案内容

- 既存の中央熱源による空調方式から、GHP（ガスヒートポンプ）と EHP（エレクトリックヒートポンプ）の複合空調システムとヒートポンプチラーを組み合わせた個別空調方式への更新
- 断熱フィルムの導入
- LED 照明への更新
- 中央監視システムの導入
- 電灯トランスの統一化



削減効果

○年間省エネルギー率 **63.2%**、CO₂ 排出削減率 **63.1%**、光熱水費削減額 **418万円**の
効果を見込んでいます。

また、1年間のエネルギー削減量は、一般家庭 75 世帯分*に相当します。
以上のような大きな効果が期待できる提案をいただきました。

※一般家庭の年間使用エネルギー量は 32.895GJ（2017 年エネルギー白書参照）

	公募値	提案値
年間の省エネルギー率	18.4[%]以上	63.2[%]
年間の二酸化炭素排出削減率	18.6[%]以上	63.1[%]
年間の光熱水費削減額	183[万円]以上	418[万円]

横浜市 ESCO 事業提案審査委員会委員

	氏名	職名
委員長	ふかがた 深湯 康二	慶應義塾大学 理工学部 機械工学科 教授
委員 (職務代理者)	たなか 田中 稲子	横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院 准教授
委員	やまぐち 山口 和男	日産自動車株式会社 車両生産技術本部 環境エネルギー技術部 主担
	おき 沖 裕壮	一般財団法人 電力中央研究所 エネルギー技術研究所 上席研究員
	もり 森 みわ	一般社団法人 パッシブハウス・ジャパン 代表理事

選定経過と今後のスケジュール

公 募：平成 29 年 5 月 16 日～5 月 19 日（参加表明）
 提 案 審 査 委 員 会：平成 29 年 4 月 17 日・9 月 7 日（全 3 回開催）
 ※一部同日開催
 本 契 約：平成 30 年 9 月（予定）
 工 事 完 了：平成 31 年 1 月（予定）
 ESCO サービス期間：平成 31 年 4 月～平成 34 年 3 月（3 年間）

施設概要

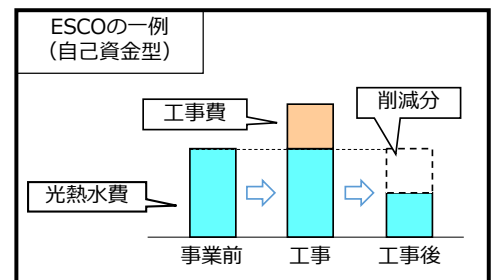
男女共同参画センター横浜南

- ・所在地：横浜市南区南太田 1-7-20
- ・敷地面積：1,833.67 [m²]
- ・建築面積：994.90[m²]
- ・延床面積：2,982.71 [m²]
- ・建物しゅん工年：1978 年
- ・建築構造：RC 造 地上 3 階・地下 1 階



ESCO (Energy Service COmpany) 事業とは

既存施設の設備改修において、民間のノウハウを活用しながら省エネルギー化と維持管理費の低減を図る事業のことです。事業者は工事後、提案した省エネルギーについて、決められた期間保証し、報告を行います。（サービス期間）それに対し、本市は対価（サービス料）を支払います。



本市では、H16 年から ESCO 事業を導入しており、年間約 **7 億円** の光熱水費削減を実現しています。（詳細については ⇒ <http://www.city.yokohama.lg.jp/kenchiku/archi/esco/>）

お問合せ先

建築局 保全推進課 保全管理担当課長 中村 信樹 Tel 045-671-2915